

タリナイ (2018)

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー 戦争

製作国 日本

色彩 Color

時間 93分

初公開日 2018/09/29

公開情報 春眠舎

【キャッチコピー】

忘れた環礁は、憶えている

【解説】

太平洋戦争中、日本の委任統治下にあったマーシャル諸島では、約2万人の日本兵が命を落とした。その一人、佐藤富五郎さんは1945年4月、補給が絶たされたことによる飢えで亡くなった。戦後、亡くなる数時間前まで書き続けられた日記が家族のもとに届けられる。2016年、74歳になった息子の勉さんはその日記を手に、マーシャル諸島に住んだことのある3人の若者ととともに、父の最期の地を巡る旅に出る。本作は、日記の解読プロジェクトに携わった大川史織が初監督を務め、勉さんと3人の若者が現地の人々と触れ合いながら繰り広げた慰霊の旅を見つめたドキュメンタリー。

【クレジット】

監督 大川史織

プロデューサー 藤岡みなみ